

一般社団法人 機動隊員等を励ます会

大規模警備支援

先進国首脳会議(サミット)、APEC首脳会議、東日本大震災や阪神淡路大震災など、大規模・長期、または困難な全国的警備活動に対し、激励・援助のための支援物資を寄贈しています。



激励会

本部と全国8支部で毎年、各地の機動隊員の皆さん延べ1200名と警察トップの方々をお招きして隊員と会員の交流激励会を開催し、懇親を深めています。最後に全員で機動隊応援歌「この世を花にするために」を歌います。



見学会

各地の観閲式・警備訓練あるいは武道大会等、毎年開催される機動隊の各種行事に当会役員や会員が出席し、激励します。下の写真は5月の機動隊創立記念日に開催される「警視庁機動隊観閲式」の様式です。



機関紙発行

機関紙「はげまし」は機動隊員等の活躍ぶりや当会の活動をタイムリーに掲載し、機動隊員と会員との間を結ぶ絆となっています。毎月当会会員と全国の機動隊員の皆さんにお届けしています。



講演会

毎月、警察との関わりだけに留まらず時宜に適った幅広いテーマで各界有識者にご講演いただき、その後、出席者と活発な質疑応答を展開しています。講演内容は機関紙「はげまし」に掲載し、好評を博しております。



研修支援

「全国優秀機動隊員」は全国の機動隊員・管区機動隊員等から優秀な功績を残した隊員に警察庁警備局長より与えられる栄誉ある賞です。当会は表彰された皆さんに対する研修を支援しています。



ごあいさつ



理事長
中村 真一

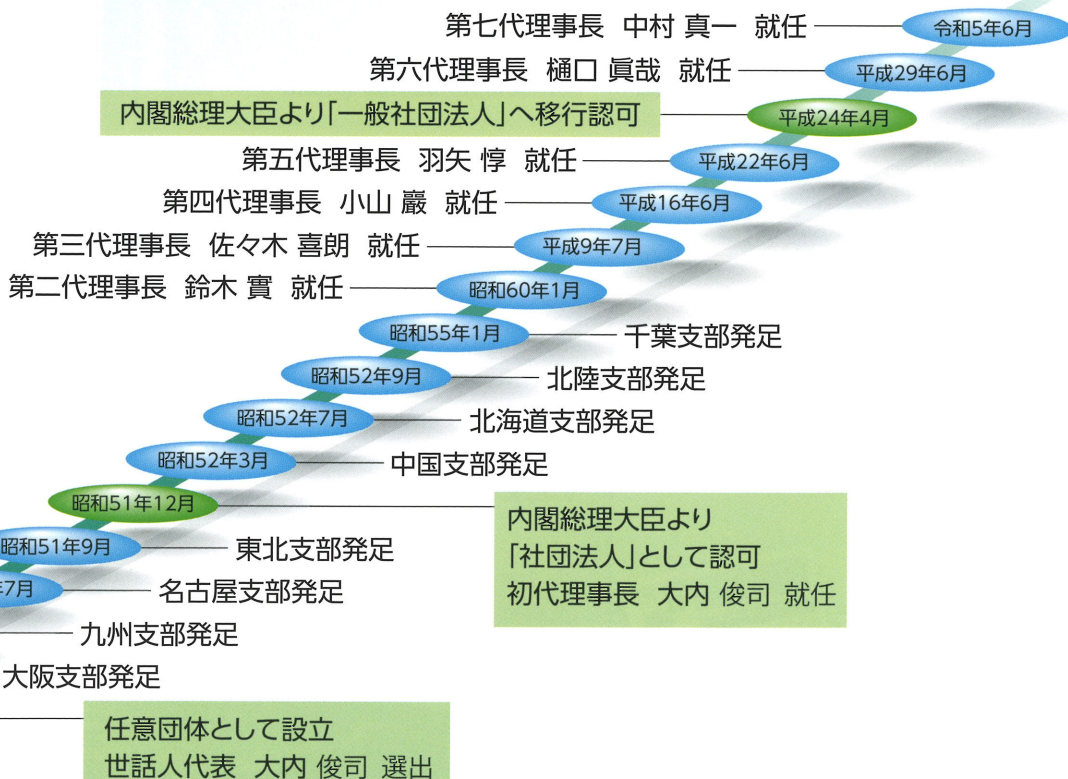
当会は、昭和47年の浅間山荘事件を機に、我が国の治安確保の最前線で身を挺して奮闘している機動隊員等を、民間の立場から純粋に激励・支援していこうという有志が集まり昭和49年に任意団体として設立されました。以降、社団法人、一般社団法人へと形を変えながら激励活動を継続し、令和6年には設立50周年を迎えるに至りました。

機動隊員等の活動も、当会設立当時は治安警備が中心でしたが、近年は国内外の情勢変化により、国際会議等における各国首脳警備、国際テロやサイバーテロに対する警備あるいは自然災害警備に重点が移ってきました。そうしたなか、令和4年の故安倍晋三元首相の国葬儀や令和5年のG7広島サミットおよび関係閣僚会合等において、万全の態勢で臨み警備事案を完遂されました。また、度重なる地震等の自然災害においても、現地で獅子奮迅の活躍をする機動隊員等の姿は、国民の目に焼き付いているものと思います。

これからの我が国の国民生活や経済活動を取り巻くリスクは、ますます多様化し、複雑化することが想定されます。こうした状況下、治安の最後の砦であるという誇りと自信を持って職務に邁進されている機動隊員等への期待は高まるばかりです。当会としては、機動隊員等への支援物資の寄贈や激励会の開催、研修の支援、機関紙の発行等、多岐にわたる活動を通して機動隊員の皆さんを激励していきたいと考えております。

当会の活動に対するご理解とご賛同を賜り、一人でも多くの方々に当会にご参加いただきたく、心からお願い申し上げます。

沿革



「機動隊員等を励ます会」とは

1. 目的 (定款第3条)

当会は、平和な国民生活を守る各種の警備実施活動に対する国民の理解を増進し、遵法精神の普及高揚を図り、併せて警備実施活動に当たる警察官の士気を高揚することにより、公共の安全と秩序の維持に寄与することを目的とする。

2. 事業 (定款第4条)

当会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 機関紙・パンフレット等の作成、配布
 - (2) 講演会・座談会等の開催
 - (3) 警備実施活動における殉職警察官に対する弔慰及び負傷警察官に対する慰問
 - (4) 大規模・長期又は困難な警備実施活動に当たる警察官の激励・慰問
 - (5) その他当会の目的を達成するために必要な事業
- 以上の事業は、日本全国において行うものとする。

3. 会員 (定款第5条)

当会は、当会の事業に賛同する個人又は団体であって、規程により当会の会員となった者をもって構成する。

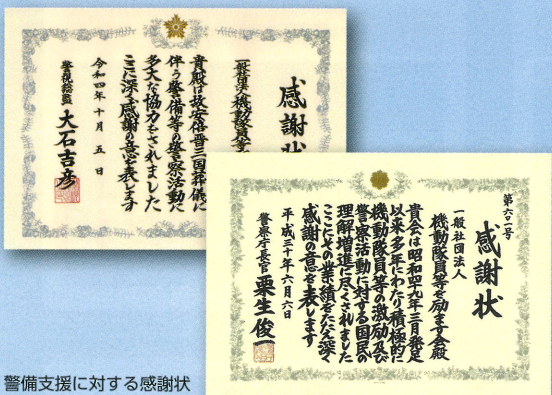
会員は一般個人会員、特別個人会員及び法人会員によって構成される。



本部定時総会



本部激励会



警備支援に対する感謝状

「励ます会」はさまざまな活動を通し、 我々市民と警察を結ぶ懸け橋となっています。

会員の声



千葉支部会員
田村 哲子

夢は母娘三代で歌う「この道」

「機動隊員等を励ます会」に入会させていただき、早くも30年近くになりました。この間に、娘も入会のお許しをいただいたうえ、この会がご縁で隊員と結婚し、可愛い孫娘にも恵まれました。その結婚式の時、新郎の同僚が全員で合唱したのが警察歌「この道」でした。歌う側も私達も涙が止まりませんでした。

隊員の皆さんの訓練を見学させていただく度にお仕事の大変さを実感し、感謝の気持ちが一杯となります。隊員の皆さんの活躍と会の活動を一人でも多くの方にご理解いただくため、この会の輪をさらに広げたいと思いますので、皆様のご入会をお待ちしています。



東京本部会員
G.M. ナイル

機動隊員を応援する喜び

日々鍛錬を重ねる任務を遂行する機動隊の存在は、国家安寧のために不可欠であり、この「機動隊員等を励ます会」において陰ながら応援できることは、私自身の誇りでもあります。機動隊と本会が未永く共にあることを願ってやみません。世界屈指と言われる日本の警察において、機動隊の存在はなくてはならないものです。この「機動隊員等を励ます会」で機動隊を応援できることは私にとってこのうえない喜びであり、一人でも多くの方に本会に賛同していただき、この喜びを感じていただきたいと思っています。私たち市民が安心して暮らせるのも、日夜尽力を続ける警察、そして機動隊があってこそです。私とその力強さ、偉大さに惹かれて永い年月が経ちました。これからも本会を通じて機動隊の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。

機動隊とは？

「治安の最後の砦・機動隊」

昭和23年、戦後の混乱期における集団犯罪、労使紛争等の続発に伴い、これに対処するため機動性を持った集団警備部隊が警視庁に創設されました。これが機動隊の前身です。

現在は、都道府県警察に集団警備力によって有事即応体制を保持する常設部隊として機動隊が設置されているほか、管区機動隊、第二機動隊が設置されており、また、各種警察事案に対応できるよう機能別部隊が編成されています。

機動隊は、危機管理のための集団的警備力の中核として、各種の警備に当たっています。また、機能別部隊は、その専門能力を生かした人命救助活動や捜査活動等に従事しています。

機動隊の主な活動

治安警備

浅間山荘事件



成田三里塚現地闘争



警戒警備

外国要人警護



G7広島サミット



災害警備

東日本大震災



雑踏警備

祭礼等行事



入会のご案内

ご入会には現会員の紹介が必要となります。詳しくは本部事務局までお問い合わせください。

特典

本部および支部総会、
また総会後の激励会への参加

機関紙「はげまし」の配布

励ます会限定「機動隊カレンダー」を進呈



年会費

- 法人会員
100,000円/年
- 特別個人会員
30,000円/年
- 一般個人会員
10,000円/年

お問い合わせ先

一般社団法人「機動隊員等を励ます会」本部事務局

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-1 鉄鋼会館 TEL.03-5614-0710 FAX.03-5614-0719

E-mail: jimukyoku@hagemashi.com <http://www.hagemashi.com/>